

## 『鉄壁の離婚』の極意

『鉄壁の離婚』それは、幸せになるための離婚です。

よく考えましょう。そして納得して、幸せになるための離婚を実現しましょう。

### 極意 1. 離婚を決断する前にすべきこと

出来る限り冷静に自分を見つめること。相手が憎い、と言う感情だけで、思考停止状態になっていませんか？ 冷静に、冷静に。

視線は今だけを見るのではなく、遠く(自分の将来)を見据え、少し先の未来に幸せになれるかを思いながら、考えを進めてゆくことが一番大事です。

—本当に離婚していいんですか？ 本当に離婚した方が良いんですか？

—離婚によって困ることにはどのようなことがありますか？

大きなこと、小さなこと全てあげてみましょう。

その対策がありますか？ その軽減策はありますか？

そんな事も冷静に考えておきましょう。

## 極意 2.

それでも、離婚を決めたら予め解決しておくべき問題がたくさんあります。いいかげんに考えていると、相手との交渉もうまく進みません。すべては自分が、離婚をしても、近い将来幸せにな

るための交渉だと考えて下さい。 冷静に、落ち着いて、逃げずに真正面か取り組んで下さい。

—自分の考え方をまとめておいて下さい。

1)お金のこと（財産分与、慰謝料、養育費など）、

2)戸籍・姓、子供に関すること（親権、面接交渉権など）。

### 極意 3.

円滑に離婚するための方法・手続き、その他離婚に関することを出来るだけ知っておいて下さい。

—離婚の方法（協議離婚、調停離婚、審判離婚、裁判離婚など）

—離婚の手続き（特に協議離婚の場合）

- 公正証書離婚協議書の作成の仕方とその効力
- 慰謝料、財産分与、養育費などの一般的な考え方

#### 極意 4.

離婚するのは親の都合。子供には全く罪はありません。

自分の幸せと同じように子供の幸せを大事に考えるのが『鉄壁の離婚』の基本です。

- 子供の幸せを第一に、自分の幸せをその次に考えましょう。
- 相手と交渉する時も、話が子供の幸せのためか、自分のためかを必ず明確しながら話すようにしましょう。

#### 極意 5.

離婚後の自分の人生(子どものごとも含め)のことをしっかり考えて

おきましょう。幸せになるための「未来予想図」を書いておきましょう。「未来予想図」作りは、言葉とは裏腹で意外と地味な作業になります。

- 離婚後の自分及び子どもの戸籍、姓、必要な各種届出
  - 離婚後の母子(父子)家庭の生活支援制度が、地区町村のものをはじめとして、思った以上にあります。徹底的に活用しましょう。
  - 『鉄壁の離婚』と言いながら、やはり心に傷は残ります。心の傷を癒す時間も必要でしょう。考えておきましょう。
  - 新しい生活の手段（就職・転職を含め）、生活の本拠（転居）などのことも真剣に、早めに考えておきましょう。
- それから、心に余裕が出てきたら、新たな出会い、恋愛、結婚の

ことも考えましょう。 夢をもって。

以上が『鉄壁の離婚』の極意です。 自分だけで取り組んで行くのは、時間的にも、心理的にも無理！！という方がほとんどでしょう。だから、行政書士 杉下法務事務所が、どんな段階からでも、どんな些細な事でも、どんなもめていることでも、相談に乗ります。時にはあなたの相談役。時には忙しいあなたの手足になります。そして必要な書類も作ってさしあげます。

『鉄壁の離婚』が完成するまでご指導させていただきます。